国民スポーツ大会参加申込にかかる資格確認チェック表

今回は【 関東ブロック大会 / 本大会 】(どちらかに〇印)の

参加申込に係る参加資格確認です。

~ 以下項目を確認・実施し、確認完了のチェックを右チェック欄に記入する ~

	点検・確認の内容	注意事項	チェック
1	参加資格について、競技団体から参加者およ びチームに対し周知徹底を行う。	参加資格説明会の開催や、参加資格の解説を各 参加者へ配布するなど周知徹底を行うこと。	
2	参加者より提出された参加資格確認書の内容を確認し、参加申込システムへの入力を行う。	過去大会の出場歴や例外適用を参加資格確認書 を基に確認し、参加申込書と相違が無いか確認す ること。	
3	ふるさと選手制度活用者がいる場合には、都 予選会までに選手個人の直筆の登録用紙を 整える。	該当者がいる場合には、個票を整えTSPOに参加申込時に提出する。 また、使用が2回目以上の者については、一覧を参照し使用回数等を把握すること。	
4	ふるさと選手制度活用希望者(初年度)は、以前に東京都以外でふるさと登録をしていないか確認をし、登録用紙に記入させる。	卒業した小学校・中学校または高校が東京都と他 道府県の場合には、これまでに他道府県で登録し ていないか本人に確認すること。	
5	前回・前々回大会における参加都道府県	本大会・ブロック大会のみではなく、 <u>都道府県予</u> 選会からの参加の有無を確認すること。	
6	前回・前々回大会において他県から参加して いる場合の例外適用を確認する	新卒業者・結婚離婚・一家転住・ ふるさと・震災特例 ※該当する例外があった時期と経緯に注意	
7	居住地・勤務地・学校所在地を選択して参加 する場合の参加資格確認。	当該年度の4月30日以前から引続き継続していること。 住民票の提出・勤務の有無・通学の有無の確認 を行う。	
8	ふるさと選手制度活用者の再チェック。 ※関ブロ・本大会時のエントリーは、東京都 予選会で敗退し、代表にはならなかった選手 も登録すること	参加申込する一覧には、東京都予選会から全て の選手が含まれているか確認する。 予選会・ブロックで敗退した場合も、その年度の使 用とカウントする為、必ず入力すること。	
9	例外適用者の資格確認。	新卒業者・結婚離婚にかかる者・一家転住・ふる さと登録又は解除・東日本大震災及び能登半島 地震に係る特例の詳細確認。	

令和 年 月 日

公益財団法人東京都スポーツ理事長 殿

上記の内容について、参加申込する選手・監督の参加資格を確認したことを報告いたします。

<u> 団体名</u>	
会長	印